



NAB2004 においてアドビシステムズ社が プロフェッショナル向けビデオツール 4 製品全ての新バージョンを世界同時発表

新バージョン製品をパッケージした Adobe Video Collection 2.5 も同時に登場

【2004 年 4 月 20 日】

アドビシステムズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：石井 幹）は本日、アドビシステムズ社のデジタルビデオ製品の最新版 Adobe® Premiere® Pro 1.5 日本語版、Adobe After Effects® 6.5 日本語版、Adobe Audition™ 1.5 日本語版、Adobe Encore® DVD 1.5 日本語版、およびこれら 4 製品をパッケージした Adobe Video Collection 2.5 日本語版を発表しました。4 月 19 日から 4 月 22 日まで、米国ラスベガスで開催される、National Association of Broadcasters (NAB) のアドビブース (#SL4730) にて、全製品（英語版）が初公開されます。

Adobe Premiere Pro 1.5 では、広範な HD (High Definition) フォーマットへの対応、他社製ノンリニアシステムとの間でプロジェクトをやり取りできる EDL や AAF の読み込みと書き出し、そして Panasonic 24P/24PA のサポートなど、今日のプロビデオユーザのニーズに合った機能を新たに搭載しました。HD フォーマット対応については、BlackMagic や Bluefish、BOXX Technologies、Canopus、Cineform、Matrox や 1Beyond といった企業から Premiere Pro ベースの HD 編集ソリューションがお求め易い価格で提供される予定です。

その他 Adobe Premiere Pro 1.5 では、プロジェクト内の不要なファイルだけを削除し、バックアップが取れるプロジェクトマネージャや、ベジェによるキーフレームコントロール機能、エフェクトプリセットの充実など、ビデオならびにオーディオ編集ツールが大幅に強化されています。

Adobe After Effects 6.5 では、Intel® Pentium® 4 プロセッサの HT テクノロジーや Intel Xeon® プロセッサ、PowerPC® G5 プロセッサ、デュアルモデルへの最適化、新しいインテリジェントディスクキャッシングによる RAM プレビューの高速化、OpenGL サポートの拡張、スクリプティング機能の強化が行われています。

さらに、効率的な制作を支援するアニメーションプリセットが導入され、250 種類以上のテキストアニメーションプリセットが用意されました。Final Effect を開発した Cystore 社の Particle World や Light Burst など 60 種類以上のビジュアルエフェクト、コピースタンプツールの強化、Adobe Photoshop® CS の新しい自動カラーコレクションツールや Color Finesse カラーコレクションツールなどが搭載されています。Adobe After Effects 6.5 Professional では、グレイスマネジメントツールや、OMF フォーマットのサポートが新機能として加わりました。

Adobe Audition 1.5 は、ミキシング、波形編集、マスタリング、サウンドエフェクトといった機能を兼ね備えた統合的なオーディオ編集ツールです。Adobe Audition 1.5 では、待望のユーザインタフェイスの日本語化が実現されました。

また、新たに VST プラグインや ReWire をサポートしたことで、デジタルオーディオ業界に広く普及しているサードパーティプラグインや他社のオーディオソフトウェアを利用することができます。ミュージックループには新たに 500 種類以上の新しいループが加わり、合計で 5,000 以上の著作権使用料無償のミュージックループが用意されています。さらに、周波数領域の編集機能や、ピッチ補正ツール、クリック、ポップノイズの自動除去ツール、ボーカル、インストゥルメンタルの抽出、CD 書き込み機能、タイムストレッチが新たに加わり、映像に必要なオーディオ編集ツールとしても効率的なワークフローを提供します。

Adobe Encore DVD 1.5 では、ライブラリパレットの強化と新たに搭載したスタイルパレットにより、DVD のメニュー画面、ボタンの作成などが効率良く簡単に行えるようになりました。また、QuickTime® フォーマットのサポートや、読み込んだファイルを作業中に MPEG-2 や Dolby® Digital オーディオにトランスコードすることができるバックグラウンドトランスコード機能を搭載しました。さらに各ウィンドウレイアウトをカスタマイズし、保存することができるカスタムワークスペース機能、そして IEEE1394 経由の NTSC モニタプレビュー機能のサポートなど、作業効率を飛躍的に向上させる新しい機能が多く搭載されています。

また、Adobe 製品間での連携はさらに強化されています。非正方形ピクセルをサポートした Adobe Photoshop CS ファイルを扱うことができるほか、Adobe Premiere Pro や After Effects でマーカーを付けて書き出された AVI や MPEG-2 ファイルは、Adobe Encore DVD で自動的にチャプタポイントとして認識されます。さらに、Adobe Encore DVD から作成中のメニュー画面を After Effects 6.5 に送り、モーションメニューを作成する、Adobe Audition で作成されたオーディオファイルを読み込んで Dolby Digital オーディオに変換する、といった連携が可能です。

今回の新バージョンでは、お互いの連携が強化されているので、ポストプロダクションにおけるワークフローを効率化し、生産性をさらに高めることができます。

Adobe Premiere Pro 1.5、Adobe After Effects 6.5、Adobe Encore DVD 1.5 は、ネスト化されたレイヤーセットの読み込み、非正方形ピクセルへの対応など、Adobe Photoshop CS レイヤーファイルとの互換性をサポートしています。Adobe Premiere Pro 1.5 には、編集時のプロジェクトの解像度とピクセル縦横比に適切な Photoshop ファイルを自動的に生成する機能が搭載されています。

また、Adobe After Effects 6.5 と Adobe Premiere Pro 1.5 の間では、シーケンス内のクリップのコピー & ペーストによるファイルのやりとりが可能となり、その連携はさらに緊密になりました。Adobe Premiere Pro 1.5 では、互換性のある After Effects プラグインを自動的に読み込みエフェクトを共有することができるようになっています。

Adobe Encore DVD 1.5 の DVD メニューは Photoshop レイヤーファイル、もしくは After Effects のコンポジションとして書き出すことができるので、Photoshop で修正を行ったり、After Effects でモーションバックグラウンドやボタンの設定を行うことができます。さらに Adobe Encore DVD では After Effects 6.5 および Adobe Premiere Pro 1.5 内で作成された AVI および MPEG-2 ファイル上のタイムラインマーカーを認識し、DVD チャプターポイントに変換することができます。

Adobe Audition 1.5 では、AVI 形式に加えて、MPEG、DV、Windows® Media® Video などのより多くのビデオフォーマットの読み込みをサポートし、Adobe Premiere Pro のタイムラインウィンドウと同じように、ビデオクリップのサムネイルをミキシングトラックに表示することができます。

このように Adobe Video Collection 2.5 にバンドルパッケージされた各プロフェッショナルビデオ新製品間の連携に加え、個々の製品にも多くの重要な新機能が追加されています。

Adobe Premiere Pro 1.5 日本語版、Adobe After Effects 6.5 日本語版、Adobe Audition 1.5 日本語版、Adobe Encore DVD 1.5 日本語版、およびこれら 4 製品をパッケージした Adobe Video Collection 2.5 日本語版各製品は、アドビストア (<http://store.adobe.co.jp/>) および全国のアドビ製品取り扱い企業を通じて販売されます。なお、Adobe After Effects 6.5 は Windows 版および Macintosh® 版での発売、Adobe Video Collection 2.5 を含む他の 4 製品は Windows 版のみでの発売となります。アドビストアでは本日より予約受付を開始します。製品の発売は 2004 年 6 月上旬を予定しています。各製品の価格は以下の通りになります。※価格の後ろに A の表記がある製品はアドビストアのみでの販売となります。

Adobe Premiere Pro 1.5 日本語版 (Windows)

アドビストア提供価格 (送料別)

■通常版	92,400 円	(本体価格 88,000 円)	
■アップグレード版*	26,250 円	(本体価格 25,000 円)	
■Premiere Pro 日本語版通常版からのアップグレード	10,290 円	(本体価格 9,800 円)	
■Premiere LE 日本語版通常版からのアップグレード	84,000 円	(本体価格 80,000 円)	A
■Premiere LE 日本語版バンドル版からのアップグレード	39,900 円	(本体価格 38,000 円)	A
■アカデミック版	34,650 円	(本体価格 33,000 円)	

※ アップグレード版は Adobe Premiere 6.5 日本語版以前のすべてのバージョンと Macintosh 版、Windows 版の両プラットフォームが対象となります。

Adobe After Effects 6.5 日本語版 (Windows / Macintosh)

Adobe After Effects 6.5 Professional 日本語版

アドビストア提供価格 (送料別)

■通常版	155,400 円	(本体価格 148,000 円)	
■アップグレード版* ¹	36,750 円	(本体価格 35,000 円)	
■アップグレード版* ²	10,290 円	(本体価格 9,800 円)	
■Standard からのアップグレード版* ³	71,400 円	(本体価格 68,000 円)	A
■アカデミック版	62,790 円	(本体価格 59,800 円)	

Adobe After Effects 6.5 Standard 日本語版

アドビストア提供価格 (送料別)

■通常版	102,900 円	(本体価格 98,000 円)	
■アップグレード版* ⁴	26,250 円	(本体価格 25,000 円)	
■アップグレード版* ⁵	10,290 円	(本体価格 9,800 円)	
■アカデミック版	41,790 円	(本体価格 39,800 円)	

- ※ 1 アップグレード版の対象は After Effects 5.5 Professional 日本語版以前のユーザです。
- ※ 2 アップグレード版の対象は After Effects 6.0 Professional 日本語版ユーザです。
- ※ 3 Standard から Professional へのアップグレード版の対象は After Effects Standard 日本語版全バージョンのユーザです。
- ※ 4 アップグレード版の対象は After Effects 5.5 Standard 日本語版以前のユーザです。
- ※ 5 アップグレード版の対象は After Effects 6.0 Standard 日本語版のユーザです。

Adobe Audition 1.5 日本語版 (Windows)

アドビストア提供価格 (送料別)

■ 通常版	39,900 円	(本体価格 38,000 円)	
■ Audition からのアップグレード	8,190 円	(本体価格 7,800 円)	A
■ Cool Edit Pro / 2000 からのアップグレード*	20,790 円	(本体価格 19,800 円)	A
■ アカデミック版	18,900 円	(本体価格 18,000 円)	

※ アップグレードの対象は、Cool Edit Pro 1.0/2.0/2000 のユーザになります。LE/SE は対象外となります。

Adobe Encore DVD 1.5 日本語版 (Windows)

アドビストア提供価格 (送料別)

■ 通常版	71,400 円	(本体価格 68,000 円)
■ Encore DVD 日本語版からのアップグレード	10,290 円	(本体価格 9,800 円)
■ アカデミック版	34,650 円	(本体価格 33,000 円)

Adobe Video Collection 2.5 日本語版 (Windows)

Adobe Video Collection 2.5 Professional 日本語版 (Windows)

製品構成

- Adobe After Effects 6.5 Professional 日本語版
- Adobe Premiere Pro 1.5 日本語版
- Adobe Encore DVD 1.5 日本語版
- Adobe Audition 1.5 日本語版
- Adobe Photoshop CS 日本語版

アドビストア提供価格 (送料別)

■ 通常版	260,400 円	(本体価格 248,000 円)
■ Video Collection Professional 日本語版からのアップグレード	27,300 円	(本体価格 26,000 円)
■ Video Collection Standard 日本語版からのアップグレード	123,900 円	(本体価格 118,000 円)
■ After Effects 6.0 Professional 日本語版からのアップグレード	186,900 円	(本体価格 178,000 円)
■ アカデミック版	126,000 円	(本体価格 120,000 円)

Adobe Video Collection 2.5 Standard 日本語版 (Windows)

製品構成

- Adobe After Effects 6.5 Standard 日本語版
- Adobe Premiere Pro 1.5 日本語版
- Adobe Encore DVD 1.5 日本語版
- Adobe Audition 1.5 日本語版

アドビストア提供価格（送料別）

■ 通常版	155,400 円（本体価格 148,000 円）
■ Standard に同梱されている単体製品からのアップグレード	123,900 円（本体価格 118,000 円）
■ Video Collection Standard 日本語版からのアップグレード	27,300 円（本体価格 26,000 円）
■ アカデミック版	76,440 円（本体価格 72,800 円）

各製品に関する機能の詳細および必要システム構成は以下の URL をご参照下さい。

Adobe After Effects 6.5 日本語版：

<http://www.adobe.co.jp/products/aftereffects/main.html>

Adobe Premiere Pro 1.5 日本語版：

<http://www.adobe.co.jp/products/premiere/main.html>

Adobe Encore DVD 1.5 日本語版：

<http://www.adobe.co.jp/products/encore/main.html>

Adobe Audition 1.5 日本語版：

<http://www.adobe.co.jp/products/audition/main.html>

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、人々のそして企業間のコミュニケーションをより豊かにするために、業界をリードするデジタルイメージング、デザインならびにドキュメント技術のプラットフォームを、一般ユーザ、法人ユーザおよびクリエイティブプロフェッショナル向けに提供しています。アドビ システムズ社の 2003 年度の売上は 12 億米ドル超でした。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.co.jp/> でご覧いただけます。